

さくねん
去年の

へいわ
こまえ平和

えがお ひろがれ！

— し 知ってる？

フェスタ 2024

いのち かがやけ！

こ け ん り
子どもの権利 —

8月18日（日）、エコルマホールにて開催され300名を超える方々にご来場いただき、「子どもの権利が守られる社会は平和な社会」について考えました。狛江市で検討されている「こども条例」（仮称）作成の一助になれば幸いです。

ウクライナへのロシアの侵略戦争が続き、イスラエルの常軌を逸したガザ侵攻で子どもたちが大勢犠牲になっています。国内でも米軍との共同指揮や基地機能の強化など日増しに強まっている中で、どのようにして平和な社会を創るのがか問われる中での開催となりました。

ホワイエでは多くの市民参加による充実した展示等が行なわれました。展示は事前に中央公民館のショーケースで、事後は西河原公民館ギャラリーでも実施され、市民の方に観賞していただきました。

こまえ平和フェスタ実行委員会
<http://komae-heiwa-fes.clean.to/>
web-mail@komae-heiwa-fes.clean.to



かいまくせんげん 開幕宣言

「これから、こまえ平和フェスタ 2024 を始めます。」
と元気な開幕宣言。「会場みなさん、準備は良いですか？」と問いかけ、笑いと拍手で始めました。



かいまく がっしょう にじ
開幕は合唱「虹をつなぐ」

♪みんなで虹をつないで、明日が今日よりずっと平和な世界になるように♪

さくし さかもとことね さっきょく おおくまあきら ばんそうへんきょく かしゅう き よ こ
作詞：坂本琴音 作曲：大熊 啓 伴奏編曲：加集希世子

ねん どきぬたちゅうがっこうそつぎょうせい へいわがくしゅう う し おおくまあきらじっこういいんちょう とうじ きょく つ
2022年度 砧 中学校 卒業生の平和学習から生まれた詩に大熊 啓 実行委員長(当時)が 曲 を付けたオリジナル 曲



司会の田部谷道子さん
(ミュージカルCOCO)



さくまじっこういいんちょう
佐久間実行委員長

あいさつ
まつばらしちょう
松原市長

(写真は2023)
やたべぎちょう
谷田部議長
だいいり みやさか
(代理：宮坂

ふくぎちょう
副議長)



朗読劇「子どもの権利って何だろう？」

出演者は恵泉女学園中学校演劇部所属の古森愛美さん、池田帆希さん、福永茜里さん、吉永雪乃さんの4人に、脚本・演出の二階堂まり実行委員（俳優・教師）です。夏休み返上の10回の合同練習で、その都度ブラシアップ。

「子どもの権利条約」の成立から日本の批准は5年後の158番目、条約の概要とそれに該当する戦争や社会の動き、特に、日本語で「意見表明権」と言われ

ている言語は「View」であって、「泣いたり手足をバタバタして思いを表現してそれを考慮してもらえ権利」も含まれることを伝えていました。「こまえ・こどもの権利を考える会」が作られた経緯も。

日本でも戦後すぐに子どもの意見で国が動いたことがあるとして、二

部で公演する「そうれっしゃがやってきた」の史実を紹介。

さらに、行動力があつたのは戦後すぐの子どもたちだけではない、最近の子どもも負けていないとして、高知県四万十川の河口近くにある下田地区で子どもたちが声を挙げて、小学校の高台移転を実現した話をしました。「黙っていたらそれでいいんだと思われちゃうし、何も変わらないよね」「社会に對して言いたいことははっきり言わなくちゃね!」と結びました。



がっしょうこうせい

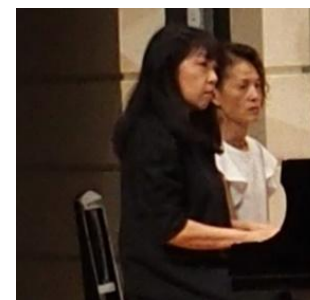
合唱構成「ぞうれっしゃがやってきた」

さくし しみずのりお さっきょく ふじむらきいちろう
(作詞：清水則雄 作曲：藤村記一郎)

えん ねん ねん つづ ねん かいめ ばんごうか えんしゅつ
演じるのは2006年、2015年に続く9年ぶり、3回目で、一番豪華な演出となりました。

し き えんしゅつ おおくまあきら きくち こじょうこうや やまもといくお
指揮・演出は大熊啓、ピアノ・菊池リカ、フルート・古城鴻也、トランペット・山本郁夫

やまもと み お こうこうせい つか むすめ たかやま さき はいゆう どうぶつえん えんちょう おくむらやすのり せいがか
ソロは山本美桜（高校生：ぞう使いの娘）、高山正樹（俳優：動物園の園長）、奥村泰憲（声楽家：ネー
ル首相）の各氏、さらにピエロと軍人が登場。合唱団は子ども10人を含め57名、総勢66名での大合唱
となりました。戦前の楽しいサーカスから戦中に動物が処分される中で動物園が必死に守った2頭のぞう、
戦争が終わり子ども達の願いに答えてぞう列車を走らせた物語を、涙あり、怒り・悲しみあり、そしてホ
ッと。げんき へいわ たいせつ か がっしょう ようす しゃしん かん
元気づけられ、平和の大切さを噛みしめる合唱でした。その様子を写真で感じてください。



しょうわ ねん にっちゅうせんそう
昭和12年(1937)、日中戦争
はじ とうぶつえん
が始まりサーカスより動物園の
ほう あんぜん どうぶつえん
方が安全と、そうを動物園にゆ
づることになりましたが、そう使
いの娘は嘆き悲しみます。♪観
きゃく はくしゅ こ たち かんせい
客の拍手 子ども達の歓声
よろこ な
あの喜びはもう無くなるのですか そうを売らない
で … わたし いっしょ う
私も一緒に売ってください♪



とう ふう
4頭のそうが冬の
まち ゆき ふ なか ある
街に雪の降る中を歩
いて、動物園に移動
します。♪娘たちは
さむ わす
寒さを忘れ コート
をぬぎ そうたちに
か 掛ける♪

せんそう せかい ひろ
戦争が世界に広がり、
きけん どうぶつ ころ
危険な動物は殺すよう
にとの命令が軍から
どうぶつえん くだ
動物園に下されます。
えんちょう どうぶつ
園長：♪どうして動物
を殺すことができよう
♪ 殺さなければしか
るべき手段をとるぞ！
ぐんじん しみん どうぶつ ころ ころ ころ
と軍人。市民も♪動物を殺せ！殺せ！殺せー！♪



ころ
そうはまだ殺されずに
いました。そうだけは何
としても守りたい、と餌
をさが まわ さむ
を探し回りましたが、寒
さと飢えで2頭は死に
ました。残りの2頭に♪
おまえたちは 生きて
くれ い つづ
生き続けてくれ へいわ ひび き
平和な日々が来て また子
ども達と あそ び
遊ぶその日まで♪



なが せんそう お とう い のこ とうきょう
 長い戦争も終わり、2頭は生き残りました。東京の
 こ ぎかい どうぶつ み どうぶつえん
 子ども議会で「動物を見たい」♪だけど動物園には…
 かみ か かせ ゆ なごや
 紙に描いたぞうが 風に揺れていた♪ 名古屋の
 どうぶつえん い し こ
 動物園に生きているぞうがいるとした知った子ども
 たち み ひがしやまどうぶつえん えんちょう なが
 達はぞうが見たいと 東山動物園の園長にお願いに
 い
 行くことに。



こ たち ねつい おとな うご こ たち ひがしやま
 子ども達の熱意は大人を動かし、子ども達を東山
 どうぶつえん はこ はし
 動物園に運ぶぞうれっしゃを走らせました。



とうきょう み こ
 「東京では、まだぞうを見たことのない子どもが
 まんにん うえの どうぶつえん
 10万人もいました」「やっぱり、上野動物園にぞうが
 ほ しゅしょう たくさん てがみ あつ
 欲しい!」と、インドのネール首相に沢山の手紙を集
 おく しゅしょう にほん こ たち
 めて送りました。ネール首相は日本の子どものため
 いちばん こ さが むすめ なまえ
 に一番すぐれた子ぞうを探し、娘の名前インディ
 なづ
 ラと名付けました。



さいしゅうがくしょう へいわ こ
 そして、最終楽章「平和とぞうと子どもたち」♪ワ
 ーイぞうだ! でっかいな! …♪

てんじ ホワイエでの展示

こ けんりかんけい かみしばい せんそう こまえ こ たち かつどうしょうかい せんりゅう はいく たんか
 子どもの権利関係のほかに、紙芝居「戦争と粕江の子ども達」の活動紹介、川柳・俳句・短歌、
 え てがみ おうぼさくひん かくへいききんしじょうやくかんけい おきなわ ひろしま ながさき へいわしゅうかい おきなわ とうきょう べいぐん き ち
 絵手紙の応募作品、核兵器禁止条 約関係、沖縄・広島・長崎の平和集会、沖縄・東京の米軍基地、
 ふくしまげんぱつ し こ わす たさい さくひん てんじ
 「福島原発事故を忘れない」など多彩な作品を展示しました。



あいさつ
 7/13挨拶する
 とよた み ゆ き
 豊田美由紀さん

けんり かんが かい かつどう
 「こまえ・子どもの権利を 考える会」活動



かみしばい せんそう こまえ
 紙芝居「戦争と粕江の
 こ たち けいしやう
 子ども達」継承グルー
 かつどうしょうかい
 プの活動紹介

プレ企画 紙芝居「戦争と粕江の子ども達」

「粕江・語りつぐ戦争体験ー永遠の平和を願ってー」

(1996/3発行。粕江市)を編集した6人に画家を加えて、子どもの目線に合わせた紙芝居「戦争と粕江の子ども達」が1999年3月に作成されました。その後、上演されるのはまれなため、2023年春、この貴重な紙芝居が学校・地域で広く上演されていくことを願って、平和フェスタ実行委員会と協力して、**く紙芝居「戦争と粕江の子ども達」継 承グループ**を立ち上げ、上演活動が続け、この紙芝居の学校での活用や、若い世代をはじめとする市民へ、上演しながら読み手募集を呼びかけています。

2024年の上演活動：

中央公民館「つどい」参加 3月2日

むいから民家園子どもの日イベント参加 5月5日

粕江駅前広場上演会「むかし 粕江で」 5月26日

こまえ平和フェスタ2024展示 8月18日

むいから民家園「むかし 粕江で」 10月20日

駅前広場上演会の様子



子どもの権利って、なに？

国連の子どもの権利条約（1989年採択）を日本が
批准（1994）して今年（2014）は30年になりますが、まだ
広く知られていません。そのために、プレ企画として
2014年7月13日（土）に勉強会をしました。

現役の小学校の先生で粕江在住、学生時代に「子
どもの声を国連に届ける会」で活動し、その後も「子
どもの権利条約」の研究と活動をしている山下
淳一郎さんに講義していただくことになりました。
えぬピーおーほうじんすくーる ぼいす ぶろじえくとりじ
NPO法人School Voice Project理事としても
活動しています。（以下はその内容です）

今日お話ししたいこと

- ①子どもの権利の本質とは何か
- ②誤解と深化の批准30年
- ③学校で家で地域でできること
- ④もし条例を作るなら…



講演する山下淳一郎先生

子どもの権利の本質とは「ねえねえ」「なあに？」

子どもの権利とは良き人間関係を求める権利

・意見表明権は「表現の自由」

とは違います。

・自分の意見や欲求を出し、

それに誠実に応答してもら

えるという

「良き人間関係が保障されるための権利」

子どもの基本的権利としての意見表明権

・子どもにとっての大切な価値は、ひとりの人間

として尊重され、自分らしく成長すること

・そのためには、

「幸福と愛情と理解ある

環境が保障されなければ

ならない」（前文）

⇒愛される地位の宣言



以下略